

第154号議案 令和4年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算

目次

1 令和4年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計決算総括表（歳入）	P 2
2 令和4年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計決算総括表（歳出）	P 3
3 後期高齢者医療制度における医療費の負担割合及び流れ図	P 4
4 後期高齢者医療事業に係る会計のしくみ	P 5
5 後期高齢者医療広域連合納付金内訳	P 6
6 後期高齢者医療保険料の収納状況	P 7
7 保険料及び軽減対象者	P 8
8 保険料の改定経過及び軽減措置	P 9

市民健康部

令和5年10月

1 令和4年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計決算総括表

歳 入

款 項	予算現額 A 円	調定額 B 円	収入済額 C 円		不納欠損額 E 円	B-(C-D)-E 収入未済額 円	C-A 予算現額と収入済額との比較 円	C/B×100 収入率 %	事項別明細書記載 頁	審査意見書記載 頁	主な予算現額と収入済額との差の説明 (千円未満四捨五入)
			うち還付未済額D 円								
1 後期高齢者医療保険料	4,711,427,000	4,611,582,583	4,579,154,993	8,690,160	2,628,370	38,489,380	▲ 132,272,007	99.3%	468~471	86~87	・保険料収入が見込みを下回ったことにより後期高齢者医療保険料が減となったもの。 (132,272千円)
1 後期高齢者医療保険料	4,711,427,000	4,611,582,583	4,579,154,993	8,690,160	2,628,370	38,489,380	▲ 132,272,007	99.3%			
2 使用料及び手数料	440,000	476,063	478,443	2,380	0	0	38,443	100.5%	"	"	
1 手数料	440,000	476,063	478,443	2,380	0	0	38,443	100.5%			
3 繰入金	1,614,088,000	1,548,648,058	1,548,648,058	0	0	0	▲ 65,439,942	100.0%	"	"	・保険料軽減分を負担する保険基盤安定繰入金が見込みを下回ったことなどによるもの。 (65,440千円)
1 一般会計繰入金	1,614,088,000	1,548,648,058	1,548,648,058	0	0	0	▲ 65,439,942	100.0%			
4 繰越金	1,000	22,655,777	22,655,777	0	0	0	22,654,777	100.0%	"	"	・繰越金等において、前年度繰越金が発生したことにより繰越金が増となったもの。(22,655千円)
1 繰越金	1,000	22,655,777	22,655,777	0	0	0	22,654,777	100.0%			
5 諸収入	15,920,000	11,223,083	11,224,283	1,200	0	0	▲ 4,695,717	100.0%	"	"	
1 延滞金、加算金及び過料	1,156,000	657,700	658,900	1,200	0	0	▲ 497,100	100.2%			
2 償還金及び還付加算金	9,537,000	5,343,100	5,343,100	0	0	0	▲ 4,193,900	100.0%			
3 雑入	5,227,000	5,222,283	5,222,283	0	0	0	▲ 4,717	100.0%			
6 寄附金	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	1,000,000	100.0%	"	"	
1 寄附金	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	1,000,000	100.0%			
合 計	6,341,876,000	6,195,585,564	6,163,161,554	8,693,740	2,628,370	38,489,380	▲ 178,714,446	99.5%			

2 令和4年度長崎市後期高齢者医療事業特別会計決算総括表

歳 出

款 項	予算現額 A 円	支出済額 B 円	翌年度繰越額 C 円	A-B-C 不用額 円	B/A×100 執行率 %	事項別明細 書記載頁 頁	主要な施策 記載頁 頁	審査意見 書記載頁 頁	主な不用額の説明 (千円未満四捨五入)
1 総務費	58,133,000	54,954,738	0	3,178,262	94.5%	472～475	857～860	86～87	
1 総務管理費	35,904,000	34,895,111	0	1,008,889	97.2%	〃	〃	〃	・一般管理事務費において、郵送料が予定を下回ったことなどによるもの。(1,009千円)
2 徴収費	22,229,000	20,059,627	0	2,169,373	90.2%	〃	〃	〃	・賦課徴収事務費において、印刷製本費が予定を下回ったことなどによるもの。(2,169千円)
2 後期高齢者医療広域 連合納付金	6,273,706,000	6,073,988,510	0	199,717,490	96.8%	〃	〃	〃	・後期高齢者医療広域連合納付金において、保険料等納付金、保険料軽減分を負担する基盤安定負担金などが見込みを下回ったことによるもの。(199,717千円)
1 後期高齢者医療広 域連合納付金	6,273,706,000	6,073,988,510	0	199,717,490	96.8%				
3 諸支出金	9,537,000	5,344,500	0	4,192,500	56.0%	〃	〃	〃	
1 償還金及び還付加 算金	9,537,000	5,344,500	0	4,192,500	56.0%				
4 予備費	500,000	0	0	500,000	-	〃	〃	〃	
1 予備費	500,000	0	0	500,000	-				
合 計	6,341,876,000	6,134,287,748	0	207,588,252	96.7%				

歳入総額	6,163,161,554円
歳出総額	6,134,287,748円
歳入歳出差引残額	28,873,806円

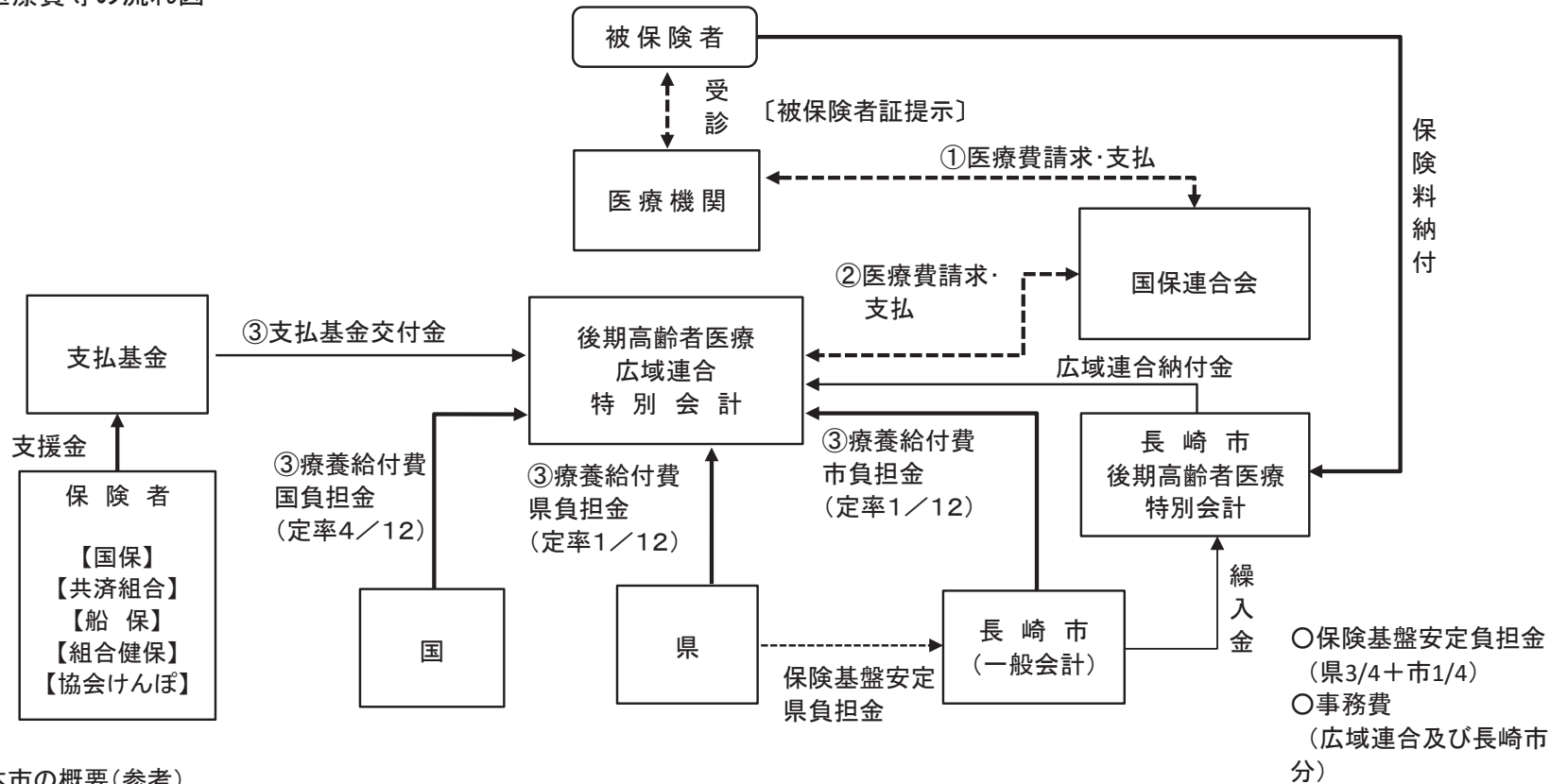
3 後期高齢者医療制度における医療費の負担割合及び流れ図

(1) 後期高齢者医療費負担割合(平成20年4月～)

保険料	支払基金交付金	公 費 (注1)			
		合 計	国庫負担金	県負担金	市負担金
10/100	40/100	50/100	4/12	1/12	1/12

(注1) 公費内での負担割合(国:県:市=4:1:1)

(2) 医療費等の流れ図

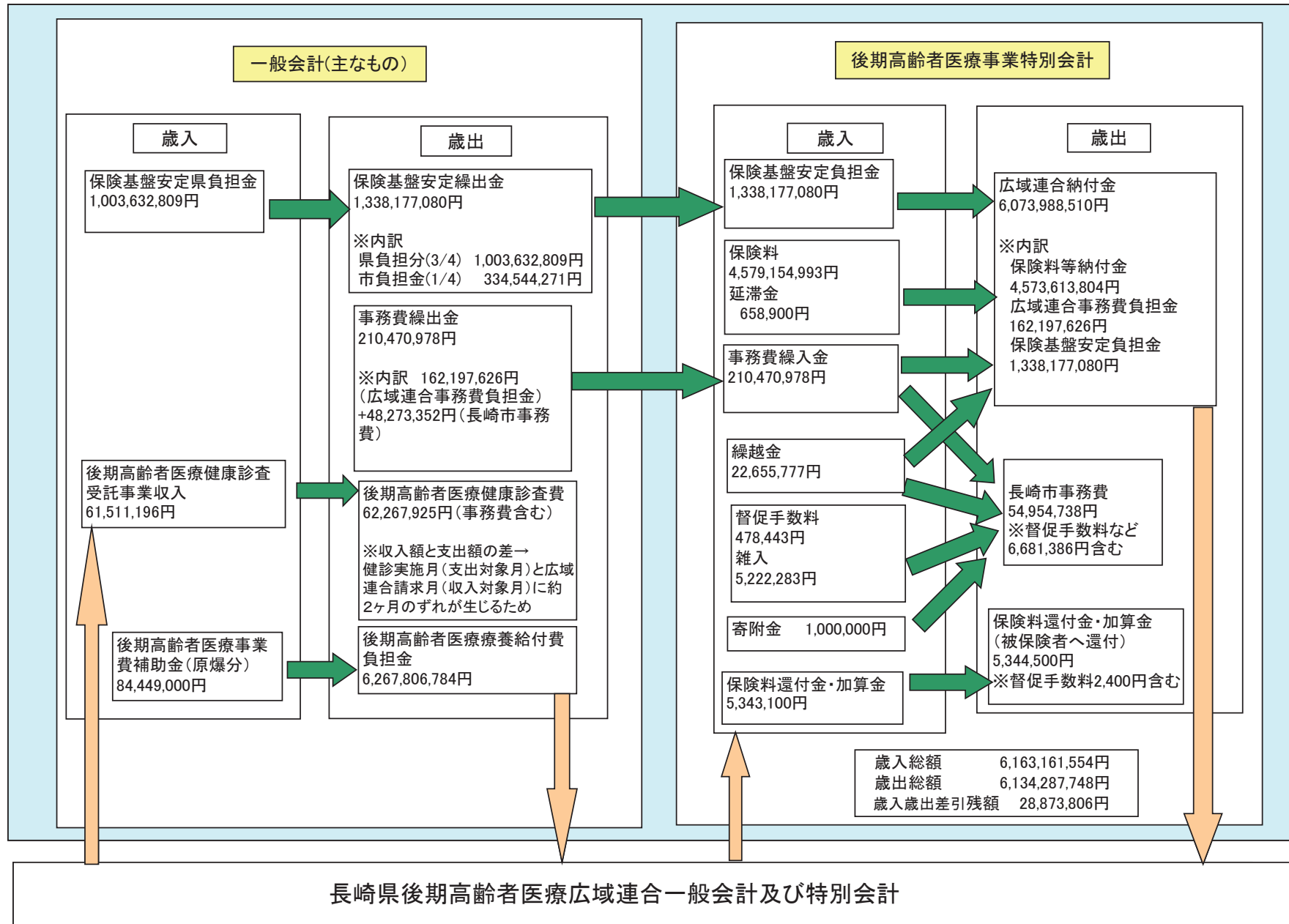


(3) 本市の概要(参考)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均被保険者数(人)	65,514	65,556	65,426	67,023
医療費総額(千円)	86,183,971	83,186,803	84,553,817	80,386,995
一人あたり医療費(円)	1,315,505	1,268,943	1,292,358	1,199,394

4 後期高齢者医療事業に係る会計のしくみ

長崎市



5 後期高齢者医療広域連合納付金内訳

種 別	内 容	予算現額 円	支出済額 円	不用額 円
①保険料等納付金	後期高齢者医療保険料等を納付	4,712,582,000	4,573,613,804	138,968,196
②事務費負担金	広域連合の運営及び保険給付に要する事務費等を県内21市町で各市町が定められた次の割合で負担 均等割(10%)＋高齢者人口割(50%)＋人口割(40%)	162,198,000	162,197,626	374
③保険基盤安定負担金	保険料軽減分(均等割額の7・5・2割軽減、被用者保険の被扶養者に対する軽減)を県3/4・市1/4の割合で負担	1,398,926,000	1,338,177,080	60,748,920
計		6,273,706,000	6,073,988,510	199,717,490

6 後期高齢者医療保険料の収納状況

※収納率(実収納率) = 還付未済額を除いた収入済額 / 調定額

	調定額 ① 円	収入済額		収入額 ④(②-③) 円	収納率 ④/① %	不納欠損額 ⑤ 円	収入未済額 ①-④-⑤ 円
		② 円	うち還付未済額 ③ 円				
令和4年度	4,577,528,700	4,565,591,751	8,690,160	4,556,901,591	99.55	0	20,627,109
特別徴収	2,804,362,400	2,811,374,660	7,012,260	2,804,362,400	100.00	0	0
普通徴収	1,773,166,300	1,754,217,091	1,677,900	1,752,539,191	98.84	0	20,627,109
滞納繰越分	34,053,883	13,563,242	0	13,563,242	39.83	2,628,370	17,862,271
合計	4,611,582,583	4,579,154,993	8,690,160	4,570,464,833	99.11	2,628,370	38,489,380

令和3年度	4,354,399,000	4,342,883,542	6,420,530	4,336,463,012	99.59	7,700	17,928,288
特別徴収	2,744,191,500	2,749,382,430	5,190,930	2,744,191,500	100.00	0	0
普通徴収	1,610,207,500	1,593,501,112	1,229,600	1,592,271,512	98.89	7,700	17,928,288
滞納繰越分	34,442,698	15,231,673	0	15,231,673	44.22	3,304,390	15,906,635
合計	4,388,841,698	4,358,115,215	6,420,530	4,351,694,685	99.15	3,312,090	33,834,923

令和4年度決算における収入未済の状況	令和4年度 収入未済額⑥ 円	令和3年度 収入未済額⑦ 円	増減額 ⑧=⑥-⑦ 円	前年比 ⑨=⑧/⑦ %	主な増減理由
		38,489,380	33,834,923	4,654,457	

7 保険料及び軽減対象者

一人あたりの保険料 (令和4年度平均 68,806円)	=	均等割額 49,400円	+	所得割額 (総所得金額等－基礎控除額43万円)×9.03%
--------------------------------	---	-----------------	---	----------------------------------

※均等割額…被保険者全員が均等に負担

※所得割額…各被保険者の所得に応じて負担

<参考> 令和4年度長崎市平均被保険者数 67,023人

○所得の少ない方等への保険料額軽減対象被保険者数

均等割額の軽減対象被保険者数【令和4年度本算定時】

軽減区分	区分 (同一世帯内の被保険者及び世帯主の総所得金額等の合計額)	被保険者数 (人)
7割軽減	43万円(基礎控除額)+10万円×(給与所得者等の数-1)	32,682
5割軽減	43万円+28.5万円×被保険者数+10万円×(給与所得者等の数-1)	9,002
2割軽減	43万円+52万円×被保険者数+10万円×(給与所得者等の数-1)	7,590
被扶養者 (5割軽減)	この制度に入る前日に職場の医療保険の被扶養者だった方のうち、上記の「所得の少ない方への保険料額」の対象ではない方(制度加入後2年間時限)	219
計		49,493

8 保険料の改定経過及び軽減措置

(1)後期高齢者医療保険料改定経過

	均等割額	所得割率	賦課限度額
H20～H23	42,400円	7.8%	50万円
H24～H25	44,600円	8.23%	55万円
H26～H29	46,800円	8.8%	57万円
H30～R1	45,800円	8.67%	62万円
R2～R3	47,200円	8.98%	64万円
R4～R5	49,400円	9.03%	66万円

(2)保険料軽減措置

軽減の種類	軽減本則	軽減特例措置	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3・4年度
均等割 ※同一世帯内の被保険者と世帯主の前年の総所得金額等の合計	7割	9割 (R1は8割) (R2～特例無)	33万円以下(被保険者全員年金収入かつ収入80万円以下)			43万円+ 10万円×(給与所得者数等の数-1)以下
	7割	8.5割 (R2 7.75割) (R3～特例無)	33万円以下			
	5割	-	33万円+(27万5千円×被保険者数)以下	33万円+(28万円×被保険者数)以下	33万円+(28万5千円×被保険者数)以下	43万円+(28万5千円×被保険者数)+ 10万円×(給与所得者数等の数-1)以下
	2割	-	33万円+(50万円×被保険者数)以下	33万円+(51万円×被保険者数)以下	33万円+(52万円×被保険者数)以下	43万円+(52万円×被保険者数)+ 10万円×(給与所得者数等の数-1)以下
所得割	なし	5割 (H29は2割)	なし			
被扶養者 (制度加入前日まで社会保険の被扶養者)	所得割なし・ 均等割5割 (2年間時限)	所得割なし・ 均等割9割	所得割なし・均等割5割	所得割なし・均等割5割(2年間時限)		

(3)一人あたり保険料額

1人あたり保険料額(円)	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	61,082	62,098	65,174	65,235	68,806

※毎年度6月当初賦課時点において、賦課総額を賦課対象被保険者数で除した金額